

岡大植物研第24号  
令和6年7月1日

関係機関の長殿

岡山大学資源植物科学研究所長  
平山隆志 [公印省略]

### テニユア・トラック助教の公募について（依頼）

拝啓 時下益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

岡山大学資源植物科学研究所は、国立大学附置研究所・センター会議を構成する研究所のひとつであり、植物遺伝資源およびストレス科学に資する全国共同利用・共同研究拠点として研究活動を行っています。同時に、岡山大学大学院環境生命自然科学研究科に所属して大学院教育にも携わっています。研究組織として、植物ストレス科学共同研究コア（3ユニット9グループ）、大麦・野生植物資源研究センター（2ユニット3グループ）および次世代作物共同研究コアを設けております。

この度、当研究所では大麦・野生植物資源研究センター遺伝資源ユニット ゲノム多様性グループに所属するテニユア・トラック助教1名を国際公募いたします。つきましては、関係者各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について宜しくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。また、貴機関以外で適任と思われる方にも、お知らせいただければ幸甚です。

今回の公募では、当研究所が保有するオオムギ遺伝資源を活用した研究を推進できる方を募集します。特に、植物科学分野に広い見識と業績を持ち、植物遺伝資源と圃場を利用した研究提案ができる方を希望します。選考では、研究材料の栽培管理が適切にできる方、ゲノム情報等の取り扱いができる方を優先します。応募時までのオオムギの研究の経験は問いませんが、自身の研究活動、教育、研究所の運営に加えてオオムギ系統保存事業にも積極的に関わることでできる人材を求めます。なお、本公募では2025年4月1日以降に速やかに着任できる方を希望します。

本公募教員は、任期（5年間）が適用される助教であり、3年目および5年目にテニユア・トラック助教の審査基準（別紙）によって審査を行います。審査を通過した場合、テニユアが付与され、助教（任期無し）になります。

当研究所の詳しい研究組織についてはホームページ [<https://www.rib.okayama-u.ac.jp/>]を、本公募に関する提出書類と記入要領については本依頼書に添付した書類あるいは [<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>]等をご覧ください。

敬 具

## 記

### 1 応募資格

博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。  
または着任までに取得見込みであること

### 2 提出書類

- |                                     |            |    |
|-------------------------------------|------------|----|
| (1) 履歴書                             | (別紙様式1, 2) | 1部 |
| (2) 応募者について問い合わせの出来る方               | (別紙様式3)    | 1部 |
| (3) 研究業績一覧表                         | (別紙様式4)    | 1部 |
| (4) 所属学会及び社会における活動等                 | (別紙様式5)    | 1部 |
| (5) 外部資金等のリスト                       | (別紙様式6)    | 1部 |
| (6) 現在までの研究の概要とその特色                 | (別紙様式7)    | 1部 |
| (7) 岡山大学資源植物科学研究所における研究の抱負          | (別紙様式8)    | 1部 |
| (8) 国際活動                            | (別紙様式9)    | 1部 |
| (9) テニユア・トラック審査期間におけるインパクト・ファクターの合計 | (別紙様式10)   | 1部 |

### 3 提出（送付）期限

令和6年9月20日（金）17:00（郵送の場合は当日消印有効）

### 4 書類提出（送付）先

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2丁目20-1

岡山大学資源植物科学研究所長 平山 隆志

e-mailアドレス: apply2ipsr@okayama-u.ac.jp

(注) 書類は一括して応募者が直接持参するか郵送またはe-mailにて提出してください。  
郵送の場合は「書留」「レターパック」などの配達記録が残るものを利用し、封筒の表面や品名欄に「大麦・野生植物資源研究センター教員選考」と朱書願います。  
e-mailの場合は件名を「大麦・野生植物資源研究センター教員選考」としてください（添付ファイルのサイズは10MB以内とします）。送信後、就業日3日が経過しても受け取り連絡がない場合には、下記事務連絡先へ確認してください。  
なお、提出された応募関係書類は返却致しませんので御了承ください。

### 5 選考方法および処遇

- (1) 選考は、書類による1次審査、セミナーや面談による2次審査によって行います。  
(セミナーや面接にかかる交通費および宿泊費は応募者の負担とします。)
- (2) 選考結果は郵送またはe-mailで通知いたします。
- (3) 給与は、年俸制となります。採用後の待遇については「国立大学法人岡山大学職

員就業規則」，「国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則」等をご参照ください。<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/syokisoku.html>

## 6 事務連絡先

岡山大学資源植物科学研究所庶務担当

TEL (086) 424-1661 FAX (086) 434-1249

e-mailアドレス: see1201@adm.okayama-u.ac.jp

応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考および採用後の人事・給与・福利関係に必要な手続き若しくは調査統計を行う目的で使用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて廃棄いたします。

この応募書類に関する個人情報の取扱い等については、当研究所庶務担当にお問い合わせください。

## 7 その他

岡山大学では、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、女性教員及び外国人教員をサポートしています。女性及び外国人の応募を歓迎します。

以上

## 記入要領

### 1 履歴書（別紙様式1，2）

記入例を参照して作成してください。

### 2 応募者について問い合わせの出来る方（別紙様式3）

問い合わせ可能な方2名について、氏名、所属、連絡先（住所、電話、e-mailアドレス）を記入してください。

### 3 研究業績一覧表（別紙様式4）

（1）業績は著書、原著論文、その他（総説、出願特許等）に分類し、最新のものから年代順に番号を付けて記入してください。ただし、報告書等は含めないでください。なお、原著論文については番号、著者名、論文タイトル、雑誌名、巻頁年、最新のインパクト・ファクターの順に記載してください。印刷中の論文は、その証拠になる書類（コピー可）を提出してください。

（2）共著の場合は、本人の氏名を含め、著者全員の氏名を論文に記載された順に記入してください。ただし著者が10名以上の場合は省略可とします。応募者に下線を

付けてください。応募者が筆頭（共）著者あるいは責任著者の論文等は、そのことが分かるように記載してください。

- (3) 主要論文3編を選び、その番号を○で囲んでください。なお、主要論文3編の別刷り（コピー可、e-mailによる提出の場合はPDFファイル）を各1部添付してください。

4 所属学会及び社会における活動等（別紙様式5）

所属学会と学会活動内容（ワークショップ開催など）について記してください。学会等における役職や所属機関の内外で兼務する委員会の活動等があれば任期も含めて記入してください。自身の研究や業務に関連した内容で、所属機関の内外の表彰やアウトリーチ活動などがあれば含めて構いません。

5 外部資金等のリスト（別紙様式6）

- (1) 最新のものから年代順に番号を付けて記入してください。研究年度、交付元や種目、代表・分担の別（分担の場合は研究代表者名）、研究課題名、間接経費を含む配分額（予定も含む）を記入してください。
- (2) 可能な限り実際の配分額を記入してください。

6 現在までの研究の概要とその特色（別紙様式7）

- (1) 1500字以内で作成してください。
- (2) 研究内容がわかるようにキーワードになる部分に下線を付してください。
- (3) 引用された主要論文については、各文章末に研究業績一覧表に示された論文番号を（ ）内に列記してください。

7 岡山大学資源植物科学研究所における研究の抱負（別紙様式8）

- (1) 1500字以内で作成してください。
- (2) 研究を展開するための具体的な研究計画・方法と、予想される研究成果および学術的・社会的インパクトを含め、研究の抱負を記入してください。

8 国際活動（別紙様式9）

大学入学以降の国際活動について、国際学会、シンポジウム等における発表と運営への参加経験、研究留学、国際共同研究への参加と成果等を記入してください。招待講演の場合は、その旨を記してください。オンライン参加も含めて構いません。

9 テニユア・トラック審査期間におけるインパクト・ファクターの合計（別紙様式10）

テニユア・トラック助教として赴任してから最終審査時までに蓄積可能なインパクト・ファクターの合計を申告してください（10以上が望ましい）。研究内容や投稿先雑誌

など，簡単な計画とインパクト・ファクター総数の根拠を記してください。

#### 10 その他

提出書類は様式毎に，別々にA4紙に記載して提出してください。ページ数は問いません。e-mailで提出する場合は，別紙様式3～10を分割する必要はありません。